

静岡県勤労者協議会連合会

ホームページ <http://kinrokyo.net/shizuoka/>Eメールアドレス shizuoka@kinrokyo.net**もうこれ以上、黙ってられない。****介護保険の見直し 負担増は理解得られない**

琉球新報が2022年10月12日に下記の記事を掲載しました。編集者の1人として今回の「県勤労協ニュース」で紹介することとしました。物価の値上げラッシュが続く中でも「年金だけはカット」されています。一方で「軍事費だけは『うなぎ上り』でよいのか？」と、言う主張には同感される方も多いと思われますので、是非とも一読をお願いします。◆4頁に関連記事有

3年に1度の介護保険制度の見直しに向けて政府の議論が始まった。利用者の自己負担増が焦点だ。前回は見送られた原則2割負担が採用されれば県内での影響は甚大で、関係者からは「受診控えが増加する」と懸念が噴出する。負担増は見送るべきだ。



介護保険制度は2000年の発足以来、自己負担は原則1割。ただ「高所得者には相応の負担を」との考えに基づき、15年からは一部を2割に。18年からは現役並みに所得のある人は3割となった。

財務省は1割負担対象の一部を2割に引き上げることや、原則2割とするよう提言。19年の前回見直しの際にも議論されたが、生活への深刻な影響があるとして見送られた経緯がある。

今回はケアプラン作成に利

用者負担を導入することや要介護1、2の生活援助サービスを市町村に移行する案も取りざたされる。要介護認定を受けている人のうち1割負担が90%以上を占め、影響は多大だ。

物価高騰の中、食品などの値上げも相次ぎ、電気ガス料金の値上げも見込まれる。24年度以降に向けた議論であるとはいえ、介護サービスの自己負担を増やす状況にはない。

医療費も当事者負担が増している。一定の所得がある75歳以上については10月、窓口負担が1割から2割に引き上げられた。単身世帯で年金を含む年収が200万円（夫婦世帯は320万円）以上の約370万人が対象だ。

決して余裕があるとは言えない世帯も含まれる。負担を抑える経過措置も25年中までの時限措置だ。狙いは現役世代の負担軽減だが、効果には疑問符が付く。今回の窓口負担増

介護保険制度見直しの論点

- 40歳未満にも保険料を払う人を拡大
- 低所得の施設入居者の食費・居住費の負担軽減(補足給付)見直し
- 介護老人保健施設などの多床室(相部屋)の室料を保険給付の対象外とし自己負担導入
- ケアマネジメントへの利用者負担導入
- 要介護1・2の生活援助サービスを介護保険の対象から外し、市町村の総合事業へ移行
- 利用者負担が「2割」「3割」となる人の所得基準の見直し
- 65歳以上の高所得者の保険料引き上げ

による軽減効果は現役世代1人当たり年800円程度にとどまる。

介護費用は高齢化の進展で年々増加し、20年度は10兆7783億円だった。制度維持について議論は必要だ。ただ、財源を含め国民の理解があつてのことである。

物価高で生活が苦しく、給与は伸び悩む。一方で、国の21年度の税収は前年度比で約10%増の67兆379億円。2年連続の過去最高だ。輸出好調などを背景に法人税収が増えたことなどがある。さらに政府は防衛費の大幅増を打ち出す。過去最大の5兆5947億円の概算要求には金額を明示しない事項要求が多数あり、最終的には7兆円を超えるとの指摘もある。23年度からの5年間総額を40兆円超とし、最終年度は本年度の2倍の10兆円を見込む。

こちらは必要性や実効性についての議論は深まらないまま、抑止力の名の下に大幅増ありきである。「つなぎ国債」で賄うというが、そうなれば増税が前提だ。

税収が過去最高となっても歳出の半分も賄えない国家財政の健全化に向けた方策や、増える一方の社会保障について、その将来像を示すことこそ必要だ。（琉球新報2022年10月12日）

県勤労協はこの間、安心・安全な社会を目指して活動を続けてきています。「介護保険の見直し」とは言っているものの、中身は『本当に困っている(要介護者)高齢者に対する負担増』となっています。『もうこれ以上、黙ってははいられない』を合言葉に県勤労協は『介護保険の見直し』に関する対応策を検討していくこととします。

小山さとる市議 9月議会報告

令和4年9月議会が9月9日～10月12日まで会期34日で開催され、小山さとる市議（志政会）が会派を代表して質問を行いました。



（1）市職員の定年引上げについて

静岡市職員の定年引上げについては、国家公務員の制度にならう形で 地方公務員についても定年引上げがおこなわれることとなっている。

制度導入にあたっては、私は大きな制度変更になる。賃金がこれまでの7割になること、役職定年制が導入されることから発生する課題がある。60歳を超えた職員の方々の居場所をどのように確保していくかが大きな課題となる。

質問：①市職員の定年引上げについて、市長はどのように考えているのか。

②定年引上げにより、今後、市職員の中で60歳を超える職員が増えることが予想されるが、該当の職員のモチベーションを維持するための方策は何か考えているのか。

回答：・①定年引上げ制度は、「知識・経験・技術」を有する高齢期職員を引き続き活用し、複雑高度化する行政課題に対処できるほか、高齢期職員の知識等を後輩職員に継承する時間がこれまで以上に確保できるようになるなど、導入に大きな意義がある。

・一方で、制度を導入し運用していくには、課題もある。「高齢期職員の活用」と「後輩職員の登用」とのバランスや、職員のモチベーション維持の課題。高齢期職員を長く活用できることは組織運営上メリットがあるが、それにより職員の新陳代謝が進まず、組織が硬直化する恐れがある。

・これらの想定される課題に対しては、「人事配置の工夫」と「研修による職員への働きかけ」をしていく。

・定年引上げの導入・運用は、難しい課題があるが、それら一つ一つに、丁寧に対応し、課題を乗り越えていきたいと考えている。

②・モチベーション維持の方策は、高齢期職員と後輩職員、両者のモチベーションの課題とその対

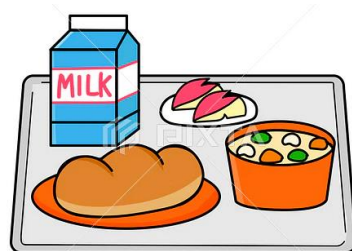
応の方針に従い、本市では、2つの方策に取り組む。

- ・「高齢期職員の適材適所の人事配置」。
- ・ 高齢期職員のこれまでの職場経験、知識、資格などを十分に把握するとともに、組織からの期待や、本人の意向等を踏まえ、能力を最大限に活かせる職場に配置していく。
- ・「研修による高齢期職員への働きかけ」。
研修により、「自分の能力や経験を振り返る機会」や、「期待される役割を明確にした上で働き方を考える機会」を提供し、高齢期職員が担う業務にスムーズに移行し、実力を発揮できるよう努める。
- ・ 必要に応じて、実務研修も実施する。
- ・ これらによって、市政運営の停滞を招くことなく、制度の円滑な導入と継続的な運用を目指していく。

（２）清水区の学校給食施設について

清水区の小学校の大半で、学校敷地内の給食室で調理された給食が配膳されている。単独調理場と呼ばれている。この単独調理場の耐震や老朽化が以前から課題となっており、静岡市では、これらの単独調理場をセンター化することを表明しているが、具体的な今後の展望がなかなか見えてこないのが現状である。

センター化にむけての検討は少しずつ進んできてはいるが、センターが完成し稼働するまでには複数年を要すると考える。



pixta.jp - 62262745

質問：給食センター稼働までの間、現状の単独調理場の老朽化対策が課題である。安心安全な学校給食を提供していくためにも、単独調理場の維持管理に関して、課題とその対応をどのように考えているか。

回答：・清水区の単独調理場は、開設してから概ね 30 年以上経過し、必要な施設の修繕や調理設備の更新は随時実施しているが、全般的に老朽化が進んでいる状況。

・そのため、清水区の学校給食については、新たな学校給食センターを整備することとし、開設時期等は、今年度中に方針を示せるよう検討を進めている。

・新しい学校給食センターが開設されるまでの間は、今後更に、単独調理場の建物や調理設備などの劣化が進むため、引き続き必要な修繕を行い、新たに専門業者による点検を実施し、不具合の早期発見と改善措置に努め、安全で安心な学校給食を提供していく。

（３）大雨時の治水対策について

近年、気候変動の影響により全国各地でこれまでにない浸水被害が頻発している。本市では近年の気候変動以前から、平成 15・16 年に大きな浸水被害が市内各所で発生したことを受け、「浸水対策推進プラン」が策定され、現在、このプランに基づき、関係部局が連携しハード・ソフト両面の対策が進められている。

8 月の台風では、静岡市内では、洪水には至らなかったものの、梅ヶ島地区などで土砂崩れが発生するなど大雨による被害は出ています。私の地元の白部川では、7 月の大雨時には、道路冠水し、川の横の道路が通れないほどになり、近隣住民の不安は大変大きなものであった。白部川は、浸水対策推進プランにより、ハード整備が完了とはなっているが、住民がくらししている家屋などへの被害はなかったものの、現状ではこうした道路冠水がおこることがあったことも事実である。

質問：浸水対策推進プランにおける現在の整備状況について伺う。また、併せてどのような降雨を想定して施設を整備しており、対策が完了した地区では、その整備効果が検証されているのか伺う。

回答：・進捗状況については、市内全 41 地区について、関係部局が連携し浸水対策を進め、令和 3 年度末までに 27 地区の対策が完了しており、概ね予定通りの進捗である。

・現在は、葵区2地区、駿河区1地区、清水区7地区の計10地区で河川改修や雨水管、ポンプ場などの整備に着手しており、このうち令和4年度には、清水区高橋地区で実施している「高橋雨水ポンプ場」が本年7月末に供用を開始し、年内には対策完了となる。また、葵区城北二丁目地区で整備を進めている「唐瀬1号雨水幹線」も、本年度末の供用開始を見込んでいる。

・整備効果については、現在進めている浸水対策は、概ね1時間あたりの降雨量67ミリに対応した施設整備を行っている。整備効果の一例として、駿河区下川原地区では、平成27年度に対策が完了した以降、同等の降雨時でも床上・床下浸水の被害は発生していません。その他の完了地区においても同様の効果が得られているものと評価している。（写真：巴川の浸水被害を受けた静岡市清水区銀座）



【常任委員会】

令和4年度9月議会 企業消防委員会

○水道局

Q：令和6年度からの水道料金改定の検討について、市民に納得してもらうためにどのような方法を考えているか。

A：維持管理の効率化や建設コストの縮減を確実に推進し、水道事業の現状や課題を市民の皆さんと共有していくことが重要。中長期的な健全経営に資する社会の中核を担う中間層に向けた発信を意識し、子育て世代に向けた発信を充実していく。インターネットなどに触れることが少ない方には対話の機会を多く設けながら、事業理解の促進に努力していく。

○消防局

Q：救急車や消防車等の出動件数の数値をみると、令和2年度から3年度にかけて、ほぼ横ばいのように見受けられる。この数値データをどのように分析し、どのように活かしていくのか。

A：毎年、この程度の件数が発生するものと想定し、日常の訓練等を行っている。現在の取組を継続していくとともに、火災や事故等の減少に向けた啓発活動も強化していく。

意見・要望

台風15号で被害に遭われた方々への支援措置として、断水地区の水道料金を減額する施策は評価できる。台風15号で使用不可能となった承元寺取水口への早急な予防対策を望む。

※小山さとる議会だより（令和4年11月発行）もご覧ください

11月も家庭用の食品などが値上げラッシュ

原材料の高騰に円安が重なり、今月も乳製品をはじめ、家庭用の食品などの値上げが止まらない状況となっており、家計への負担が一段と大きくなっています。

このうち乳製品では、「餌やエネルギー価格の高騰」で、メーカー各社と生産者団体が牛から搾る生乳の取引価格の引き上げに合意したことなどを受け、牛乳やヨーグルトなどの価格が11月1日の出荷分や受注分から引き上げられました。

乳製品、スナック菓子、調味料、ベビーフード介護食等

引き上げの対象商品の引き上げ幅はいずれも出荷価格や希望小売価格で、明治が2%～7.5%、森永乳業が3.6～10.2%、雪印メグミルクが4%～12.5%となっています。

調味料なども主なメーカーが相次いで主力商を値上げします。エバラ食品工業は、「焼肉のたれ」

シリーズの一部など 29 品目を 11 月 1 日の納品分から小売り参考価格でおよそ 7%～38%値上げします。焼肉用のたれ商品の値上げは 32 年ぶりとなっています。

また、ミツカンがたれなど 33 品目、永谷園が「お茶づけ商品」など 25 品目、ハナマルキが即席みそ汁など 30 品目をいずれも 11 月 1 日の出荷分や納品分から値上げしました。

オロナミンC、冷凍食品、外食チェーンまでも

飲料では、大塚製薬が炭酸飲料の「オロナミンCドリンク」を 11 月 1 日の出荷分から 25 年ぶりに値上げし、税抜きの希望小売価格は 105 円から 120 円に引き上げられました。また、外食チェーンでも

原材料価格の上昇に円安の影響が重なって、今年 2 回目の値上げに踏み切る動きも出ています。ミスタードーナツでは、11 月 25 日からほぼ全てのドーナツやパイなどが税抜き価格で 10 円から 20 円引き上げられるほか、リンガーハットが 11 月 10 日から全国の店舗で、主力商品を含む一部のメニューを平均でおよそ 3.6%値上げします。

さらに冷凍食品やスナック菓子、幼児食や介護食などの分野でも主なメーカーが 11 月の値上げを決定していて、私たちの暮らしに身近な商品の相次ぐ値上がりで『家計』への負担が一段と大きな打撃になることが明らかになってきました。

身近な商品の値上げが相次いでいる	日清フーズ ① 家庭用小麦粉や パスタなど151品目	値上げ幅(時期) 約 3～9% (2022年1月4日納品分以降)	
	ニッポン ② 家庭用小麦粉や パスタなど120品目	約 1.5～9.5% (22年1月4日納品分以降)	
	山崎製パン ③ 食パンや菓子パン など247品目	平均 7.3% (22年1月1日出荷分以降)	
	カルビー ④ ポテトチップスなど17品目 (じゃがりこなど 15品目は内容量変更)	約 7～10% (22年1月24日以降)	
	吉野家 牛丼、牛カルビ丼など	牛丼並盛(店内飲食)は 387円から426円 に (21年10月29日以降)	
	キッコーマン ⑤ しょうゆ164品目、 豆乳52品目	約 4～10% (22年2月16日納品分以降)	

2022 年は「値上げラッシュ」だった。岸田政権の責任は？

調査によると、「2022 年 1 月から 9 月までの値上げ品目(値上げ実施済み・値上げ予定を含む)は累計で 20,056 品目と 2 万品目を突破しました。平均の値上げ率は 14%です。単純計算ですが、『もしも 1 か月の食費が 14%値上がりしたら、月 5 万円の世帯の食費が 5 万 7,000 円になる』ということです。

上記の試算は、「食費のみでも年間 8 万 4,000 円」、エネルギー関係では「20%以上の値上げ」がされていることから、全ての『値上げ金額を算出すれば相当な金額になる事は確実』です。従って、私たち静岡県勤労者協議会連合会は国民生活を守るのは政府の責任であることから、緊急的な措置として『消費税の一時停止(3 年間の限定措置)を静岡県知事が国へ要望事項として提出すること』を検討していくこととします。

絶対に認められない、「新たな戦前への逆戻り」を ついに「専守防衛を放棄」か 日本政府がトマホーク導入へ

2022 年 11 月 1 日の東京新聞の社説では「トマホーク導入 専守防衛の逸脱を憂う」という記事が掲載されました。多くの国民が「物価高ラッシュや年金切り下げ、福祉切り捨て」等で苦しんでいる時に、編集者は、『ついに日本が「専守防衛を放棄」か(トマホーク導入)』との気持ちになり、是非とも仲間の皆さんへ理解を賜りたく、以下に掲載することにしました。

政府が、目標を精密攻撃できる米国製長距離巡航ミサイル「トマホーク」(写真右)購入の検討に



を明言。

防衛相は国産ミサイルの射程を 900 キロ以上に延ばし、敵基地攻撃に転用できるよう研究をすでに始めているが、量産・配備は 2026 年度になる見通しで、トマホークの先行導入案が浮上した。すでに米政府に購入を打診しており、海上自衛隊のイージス艦の垂直発射装置を改修すれば運用可能になるという。最大射程は約 2500 キロとされ、北朝鮮全土や中国主要都市が射程圏に入る。トマホークは、米国が 2003 年のイラク戦争や 2017 年のシリア攻撃で先制攻撃に使用してきた攻撃型の兵器にほかならない。

日本が長距離巡行ミサイルを保有すれば、いくら「反撃のためだ」と主張しても周辺国に先制攻撃の意図を疑われ、軍拡競争に拍車をかけかねない。反撃という日本政府の導入未来的には合致しないのではないか。政府は年末を予定している国家安全保障戦略、防衛計画の大綱(防衛大綱)、中期防衛力整備計画(中期防)の安保関連 3 文書で、敵基地攻撃能力の保有を明記したい考えだが、歴代内閣が国会での議論を重ねて堅持してきた方針を、国会での十分な議論を経ずに変更していいのか。

正式な方針決定前に、敵基地攻撃能力の保有を前提とした装備品の導入を進めようとしたり、ましてや米国との非公式交渉によって防衛政策の転換を既成事実化することなどあってはならない。



各地区活動報告

☆清水地域勤労協

三保造船労組が第 89 回定期大会

スト権確立 2022 春闘で賃上げ 1 万円. 率で 3.9%。

2022 年 10 月 19 日午後 5 時 15 分より、第 89 回三保造船労働組合定期大会が同社総合ハウスで全組合員が参加して開催されました。

同大会では齋藤大士執行委員長は「昨年の大会で『2021 年末一時金ストライキ権を 25 年ぶりに確立』した結果、2022 春闘ではベア実施を含めて昇給額は 10,109 円。賃上げ率では 3.9%となった。円安、鋼材の値上げ等で三保



造船も厳しい状況を抱えているが、私たちの生活も相次ぐ値上げラッシュで大きな打撃を受けている。当面する 2022 年末一時金闘争も全組合員の団結を強化して頑張ろう」と、力強い決意を表明しました。

続いて、来賓として出席した橋本勝六清水勤労協副会長も「政治や労働組合に若い世代が無関心と言われている時、三保造船の組合員の平均年齢は 36.7 歳と若い世代が頑張っている事に敬意を表する。統一教会問題に象徴される様に、自民党政権は国民から信用を失っている。国民には物価高と福祉切り捨てを押しつけながら、軍事費だけは増強させている岸田自民党政権に対して、職場と地域から怒りの声を拡大していこう」と、連帯の挨拶がされました。

同大会では、提案された各議案を満場一致で確認した後、齋藤大士執行委員長をはじめ新たな体制で「2022 年末一時金闘争」に臨みました。その結果、『年末一時金は 1 人平均 2.0 カ月、年間休日の 2 日増』を引き出してきました。

(通信員 秋山一)

清水区三保、羽衣の松周辺土壌改良作業に 清水勤労協もお手伝い

富士山の世界遺産登録に加えられた白砂青松の三保の松原も、最近では松くい虫被害などにより松枯れが発生しています。松枯れの原因については諸説ありますが、松の樹勢が弱まると松くい虫の幼虫が樹幹をふさぎ枯れてしまうとの説が有力のようです。

三保の松原には何万本もの松が群生していますが、名称羽衣の松周辺には樹齢 200 年から 300 年ほどの松が堂々と育っています。この松林を後世に残していくために、松林の土壌を改良し松の根幹を活性化する作業をボランティア活動としているグループがあります。

主催者は塩坂邦雄氏（工学博士）です。塩坂氏の話によると羽衣の松周辺には土産物屋さんが 50 年にわたって土産品やおでんを販売していました。おでん鍋は練炭によるコンロで温めていましたが、毎日練炭の燃えカスを周辺に捨てていたため練炭の粘土質が風により飛び散り、砂の土壌を固めて砂浜に固い層が出来上がり、雨が降っても水が地下に浸透していかないことから松の樹勢が弱まっていくとのことでした。

作業は砂浜の上部の砂をよけると固い層があるので、その層を取り除き海岸に捨てる作業です。清水地域勤労協も地域貢献活動として協力していくこととしました。

(通信員 橋本勝六)



3 代目羽衣の松は枝ぶりもよく立派な松です



掘り出した土砂を海岸に運び捨てます



月 1 回作業日に集まったボランティアの皆さん

この機会に

“保障相談”してみませんか？

さらに

保障相談 を受けていただくと、**社会貢献** に **参加** できます！

7月の交通安全プロジェクト

“マイカー共済見積もり”

1件あたり

横断旗 1本寄贈！



“保障相談”

(生命系・住宅系・自動車系)

1件あたり 50円を

フードバンクふじのくに

へ寄付！



こどもの成長応援プロジェクト

“子ども保障タイプ新規加入”

1件あたり

長なわ・なわとび 1本寄贈！

＜オンライン相談も可能！＞



左記二次元コードを
読み取り、必要事項
を入力してください。

こくみん共済 coop
職員より相談日程
の連絡をします。

Zoomにて
オンライン相談会
を実施

※スマートフォン・タブレット端末の場合、
「Zoom Cloud Meetings」
アプリのダウンロードが必要です。
※相談前にミーティング ID などをご連絡
します。

※入力いただいた個人情報は、こくみん共済 coop の各種共済・サービスのご案内に利用させていただきます。

こくみん共済 NEWS

「こくみん共済 coop」は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

たすけあいの輪をむすぶ

●ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。ご契約の際は「ご契約のてびき(契約概要・注意喚起情報)」を必ずご確認ください。

こくみん共済＜全労済＞

全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

こくみん共済 coop 静岡推進本部 1822Z005
(静岡県労働者共済生活協同組合)



暮らしのあれこれ、 ご相談は〈ろうきん〉へ。



クルマやバイクの購入から
車検まで！

〈ろうきん〉

オートローン



お子さまの入進学を
応援します！

〈ろうきん〉

教育ローン



マイホームの夢の実現に！
借換えやリフォームにも！

〈ろうきん〉

住宅ローン



つもる話はアフターファイブに。

県内〈ろうきん〉の全営業店で開催中！

水曜 **よりみち** 相談会

毎週水曜日 17:00～19:00

各種ローンはもちろん、預金や個人向け国債、
投資信託の相談もOK。 ※2

予約優先
※1

はずむ話はデイトタイムに。

県内ローンセンターで開催中！

日曜 **のんびり** 相談会

毎週日曜日 9:00～12:00 13:00～16:00

3ローンセンター*では土曜日も相談OK。

*浜松中央ローンセンター・静岡中央ローンセンター・富士ローンセンター

予約制

※1 ご予約のない場合、混雑状況により当日のご相談をお受けできないこともありますので予めご了承ください。

※2 個人向け国債、投資信託のご相談は予約制となります。

※ いずれの相談会も、一部開催しない日がございます。

いつもあなたの目線で。
静岡ろうきん

ビバ de ろうきん 携帯電話からでもOK!
フリーダイヤル 平日 9:00～18:00
0120-609-123

インターネットホームページ
<https://shizuoka.rokin.or.jp>
静岡ろうきん 検索

スマホで
アクセス！

